

令和4年度長崎県リハビリテーション支援センター活動方針・計画

2022.9.30 都道府県リハ支援センター会議資料

長崎県リハ支援センター長 松坂誠應

【令和4年度活動方針・活動目標】

長崎県における地域リハビリテーションの充実を目標にリハ専門職や医療・福祉職への研修会の開催と関連団体と共同し地域リハビリテーション、そして災害時支援に関わることのできる専門職の育成に努める。また各圏域の地域リハビリテーション連絡協議会に出席し圏域の課題把握に努め、助言・指導を行う。

【令和4年度活動目標】

- 1) 地域リハビリテーション広域支援センターに対する助言・指導
- 2) 地域リハビリテーション連絡協議会に対する助言・指導
- 3) 地域リハビリテーション推進に関する研修の実施
- 4) 災害リハビリテーション推進に関する研修の実施
- 5) 調査・研究の実施

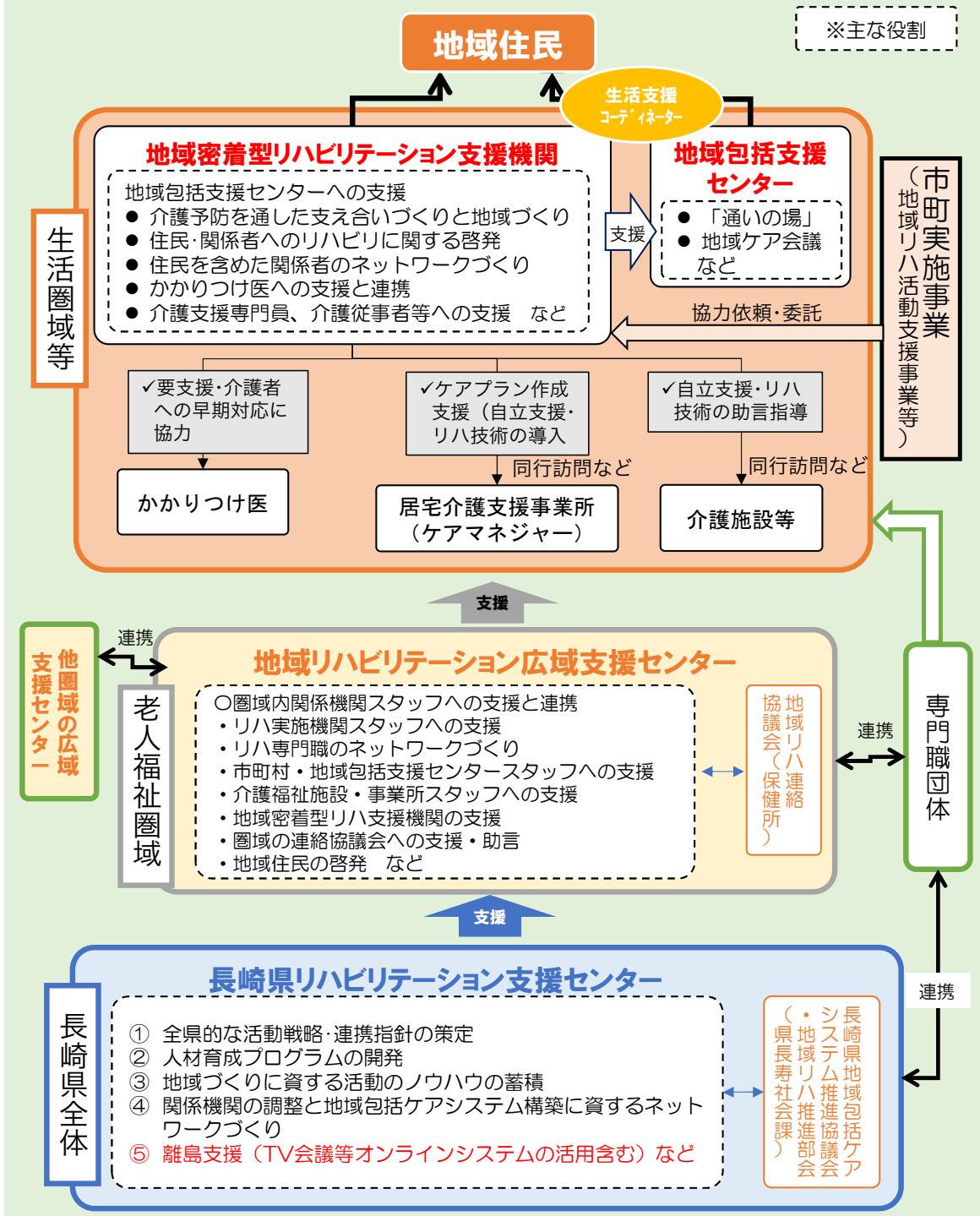
【令和4年度活動計画】

- 1) 長崎県地域リハビリテーション支援体制推進研修会 2回開催予定
 - 2) 小児に関する研修会（協力長崎県作業療法士会）
 - 3) 神経心理学的検査研修会（4団体合同開催）
 - 4) 長崎県高次脳機能障害リハビリテーション講習会
 - 5) 長崎県災害リハビリテーション推進研修会（5団体合同開催）
 - 6) 新包括ケアに資する地域リハビリテーション専門職養成研修会
 - 7) 4団体合同研修企画研修会（年5回程開催予定）
 - 8) 多職種向け生活行為向上マネジメント研修会（協力長崎県作業療法士会）
 - 9) 包括ケアに資する地域リハビリテーション専門職認定研修会修了者の活動状況調査
- ※研修会、講習会の開催に関しては、コロナウィルスの感染予防を図る。

【令和4年度重点事業】

- 1) 地域包括ケアシステム構築推進に係る取り組みについて
 - （課題1）市町レベルでの体制整備（地域密着型リハビリテーション支援体制整備）
 - （取組み）市町や地域リハ広域支援センター開催の研修会の支援
市町村レベルでの体制整備への支援
 - （課題2）地域包括ケアシステムに関わるリハ専門職の不足
 - （取組み）「地域包括ケアに資する地域リハ専門職養成研修会」の開催とこれまでの研修会修了者の活動調査
- 2) コロナ禍における医療と介護・福祉の強固な連携構築への取り組みについて
 - （課題）医療と介護・福祉の機能分化と連携不足
 - （取組み）他団体との協同による研修会開催
- 3) 災害時支援に関わるリハ専門職の養成への取り組みについて
 - （課題）災害時支援に関わるリハ専門職の不足
 - （取組み）他団体との協同による研修会開催
- 4) その他
 - ・各圏域の地域リハビリテーション協議会の支援
 - ・他

参考：地域包括ケアシステム支援のための地域リハビリテーション支援体制のイメージ
 (長崎県地域リハビリテーション推進部会ワーキンググループにて作成)



[県北地区での活動（地域密着型リハ支援体制の構築に向けて）報告]

1. 課題

- ・ 地域によって人口動向, 高齢化率の違い
- ・ 各市町での地域活動への取り組みやリハ専門職活用内容の違い
- ・ 医療、介護資源の違い



2. 構築に向けての取り組み

- ・ 各包括支援センターとの調整会議（取り組み内容、リハ専門職へのニーズ把握）
- ・ アンケート実施（協力施設施設長向け、所属長向け、スタッフ向け）
各施設の具体的な協力可能なスタッフ数の確認や地域活動への興味や派遣の可能性の確認



3. 変化

- ①協力施設の増加
- ②県北地域リハ広域支援センター体制の見直し
- ③地域リハ活動への協力スタッフの育成（研修会の開催、OJT の実施 等）



4. 今後の取り組み

- ・ 各包括との定期的な調整会議の実施
- ・ 協力施設への啓発活動
新規協力施設、他専門職へ広域リハ活動参加への促し
現協力施設への活動説明
- ・ スタッフ育成
地域活動等の研修会開催（リハ専門職、多職種）、OJT の実施

